

千葉大学医学部附属病院で人工心肺を用いた 心臓血管外科手術を受けられた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年4月20日

麻酔・疼痛・緩和医療科/心臓血管外科
臨床工学センター

臨床工学センターでは、「人工心肺を用いた心臓血管外科手術におけるヘパリン抵抗性」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2024年1月1日～2025年12月31日の間に人工心肺を用いた心臓血管外科手術を受けた方

1. 研究課題名

「人工心肺を用いた心臓血管外科手術におけるヘパリン抵抗性因子の検討」

2. 研究期間

2026年承認日～2029年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は、人工心肺を用いた心臓血管外科手術における血液が固まるのを防ぐ薬が効きにくい人の特徴を調べて、安全に使うためのルールを作ることを目的としています。過去に当院で行われた手術の診療記録を用いてヘパリン抵抗性の原因を調べる研究です。

4. 研究に用いる情報の種類

診療記録に記載されている身長、体重、採血データ、手術記録、麻酔記録。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：麻酔・疼痛・緩和医療科 助教 孫 慶淑

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院臨床工学センターにおいて厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。ただし、研究成果の発表後に参加拒否の申し出があった場合にはその限りではありません。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

臨床工学センター 鈴木 将司

043（222）7171 内線 6336